『出版へ!生きる冒険地図制作日記』

2019年1月20日 - 2019年7月17日

制作日記『出版へ!生きる冒険地図制作日記』

生きる冒険地図 5月末の出版めざして制作スタート!

表紙と本文の紙選び

お一い東見本待ち

東見本が届く。考える。予定変更。一気に頭が表紙ヘトリップ。

表紙のはなし

冒険地図の今

台割のはなし(認知パターンのちがい)-生きる冒険地図制作日記

表紙の手描きフォント!-生きる冒険地図制作日記

原稿描けた一!-生きる冒険地図制作日記

裁ち落とし問題を解決-生きる冒険地図制作日記

色校!-生きる冒険地図制作日記

『生きる冒険地図』Amazon予約開始・ぷるすあるはのオンラインストアでは5/8より受付開始

生きる冒険地図を印刷(工場見学)

『生きる冒険地図』刊行!

手描き文字とルビのはなし一生きる冒険地図製作日記(番外編)

* *

生きる冒険地図 5月末の出版めざして制作スタート!

2019年1月20日

2019.1.18

出版社さんとのより具体的な話し合いでした。

「生きる冒険地図」は、2017年の夏に手作りした冊子で、さまざまな背景の中で今日一日をがんばって生き延びている子どもへ、生きる知恵と工夫をつめこんだ本です。このたび...

5月末の目標で出版をめざす

ことが決まりました。

そこから逆算してスケジュール設定、最初の原稿を揃えるのが3/4の9時まで。

目標が明確になりまた始まるなあというきもちです。

プルスアルハをはじめて4年で7冊の絵本を出版。それから、活動の幅は広げてきましたが、3年ほど出版は足踏みしていました。

今回、ご縁をいただき、学苑社さんと初めてタッグを組んで、出版を目指すことになりました。

お会いするのは2回目のこの日、チアキの最初の質問は、色校正について。その次は、紙について。 …いかにもチアキらしい。

ホチキス留めの中綴じだった手作り版から、ソフトカバー製本になります。巻きカバーはなし、見返しもなし。制作費とのかねあいから、いろいろ工夫しているわけですが... お作法にとらわれない作り方ができそうということで、チアキは結構テンションがあがっています。

最初の工程は紙選びです。

チアキは、紙から入るタイプ。

というのも、紙の色や質感にあわせて、印刷がのったときのイメージをして、ペンの種類、太さ、色... を 決めて書き始めるからです。

事務所にあるいろいろな本やノートを広げながら、表紙と本文と2種類の紙のイメージを共有していきます。

ツバメノート、モレスキン、せつない動物図鑑、『社会的養護の当事者支援ガイドブック—CVVの相談支援』←近いイメージ...

この先は工場との相談ということで、いったんお持ち帰りで…次回につづきます。

情報解禁にして、制作過程をみなさんと共有しながらすすめていくokをいただきましたので、こちらのコラムとSNSで随時アップしていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



生きる冒険地図

さまざまな背景の中で今日一日をがんばって生き延びている子どもへ、生きる知恵と工夫をつめこんだ本です。チアキが、明日に希望がもてないと思っているあの子へ、いないことになっているMIRU・IRU (本の主人公たち)へ、全力で、届けたいとつくった本です。2017年の夏に手作り版が完成。それから、600冊あまりが全国へと旅立ちました。

『こんな大人受けの悪そうな本つくって大丈夫なの?

…けど、学校の先生がみんな、1冊ずつ持っててくれたら、ちょっとわたしたちが学校で生活しやすくなるかも』

この本を手にした子の言葉です。 もっと多くの子どもたちへ届けるべく5月末の出版を目標にすすみます。

》ウェブ版のページへ(一部公開しています) https://kidsinfost.net/kids/adventure/

例えばこんなページ...



*

表紙と本文の紙選び

2019年1月26日

今日は「生きる冒険地図」5月の出版に向けて紙選びに行ってきました。 学苑社さん、印刷製本をしてくださる担当の方と紙選び。 ステキな紙がズラリと並んで、テンション上がってしまい写真を撮りそびれました。泣。

表紙は攻めの色をチョイス 中の紙もやわからかな手触り

これで東見本を使って頂き、確認してハイペースで中身を1から描き直します。 紙屋さんってパラダイス過ぎて色たちが今も脳内を踊ってます。



》学苑社ウェブサイト https://www.gakuensha.co.jp/

》紙屋さん(竹尾 見本帖本店)

https://www.takeo.co.jp/finder/mihoncho/#honten

追記)

最終的に紙は... 次のものになりました。

本文:オペラクリームマックス 表紙:NTほそおりGAホワイト

*

お一い東見本待ち

2019年2月6日







生きる冒険地図の今。

出版に向けて、どうこれを見やすく1から描き直していくか... 手作りサンプルを何回もめくりながら 描き始めをひたすら頑張って止めています。 く、苦しい...

先日の紙選び楽しすぎて思い出してもニマニマできます。 紙選び→東見本が届く→一気に描く の間のちょっとブレイク中。 キレイなブルーはバーコードが印刷しにくいかもしれない(・▽・)ということで、手元に東見本がまだ届かないー。

束見本を待っているのは

紙の厚さで開いた時に何ミリの誤差が出るか?何ミリよりマクロに気になるチアキ。

誤差を最初から頭の中に入れて一気に描き進めるから待ってます。

開いた時にど真ん中にある文字やイラストは見にくいことをイメージです。

お一い束見本って思いながら

ちょうど届いてない間に他の仕事脳フル回転の時間が取れてるとちょっとラッキーと思っています。 過集中モードを先送り。

東見本が届くと24時間、描き終わるまでノンストップになり、他の仕事がちょっと止まる可能性大…(夢中になりすぎる)。

〆切はどんどん迫る事実から、ちょつと逃避行中です。

*

束見本が届く。考える。予定変更。一気に頭が表紙ヘトリップ。

2019年2月16日

生きる冒険地図の今

今日キレイな色の束見本が到着

予定では

紙選び→東見本→中の紙の割れ方を確認→一気に描く→デザイナーさんに最後整えをお願い

予定変更

東見本が届き想像していたより、中の紙は厚く安心!

でもページ数が少ないので背表紙が薄い...

キレイな日本の昔からあるブルー

キレイな色なので、シンプルなノート風な表紙をツバメノートのような考えていましたが

表紙はソフトカバーの帯なし

薄いのとシンプルだと本屋さんでは目立たないやん!

想像力がまだまだ足りない...

考える

出版社さんに連絡

- 中の紙をあと一つ厚くして全体の厚みを作る
- ○ブルーの表紙で目立たさせるのは今の実力では難しい

クリームにして、ダイナミックに色を、絵を描いてジャケ買いしたくなるものに、考えを変更

○ 新しい東見本を作って下さいとお願い

学苑社さん こだわりチアキの相談とお願いを聞いてくださりました 月曜日に可能かお返事まち

ブルーの表紙からクリームの表紙 一気に脳が表紙ヘトリップ ガッツリアクリル絵の具で 重たくなさすぎずでも、可愛さもあり、丁寧なものにしたい! 土日で表紙決めちゃう気合い入れてみる ソフトカバーを活かした全面ジャックです

ということで

3月1日朝9時までに入稿までどんどん時間は迫って焦るグリニッジ天文台にコッソリはいり、1日を26時間にちょっと変更した一い



難易度高い色を選んでしまったー キレイな東見本です



パタンと開く綴じ方 真ん中の余白はあまり気にしなくても良さそう やった一



質感のある紙を表紙に



中味はクリーム系の優しいいろ 質感もあり、モレスキンのノートのような引っかかりがある好きな紙



今日の事務所 壁にかけてあるパレットみたいな絵 眺めながら、この上になんか描いて表紙とかなどなど考えていたら、遅い時間に...

*

表紙のはなし 2019年3月3日

東見本が届いてから、内容の制作に入り 昼夜問わずに描くモードに入っています。 描いてるところは撮影できない(集中モードで忘れてしまう...)ので今日は表紙の話。

アクリル絵の具で描いたこの絵が表紙になる予定です。

以前よりサポートしていただいていて、チアキも全幅の信頼を寄せているデザイナーさんと装丁をつくります。

さてさてどんな表紙と装丁になるでしょうか!?





黒いラインが上になるか、それとも下になるか。。。

*

冒険地図の今

2019年3月3日

焦るチアキです

iPadで文字をせっせと描いています

誤字脱字の天才なので...

iPadは優秀な相棒です誤字があった時に描きなおしに消しゴムがいらない!

手作り束見本

あれ?なんかページがずれてる

新しく作る→枚数が1枚多かった→おおらかなのでホッチキスしていらないページを切る→ページを確認しながらメモを入れる→描けてない場所を確認→白黒はどこからか忘れる(・▽・)

ぷるすあるはの事務所と自宅で描き描き

相棒の猫と犬に見守ってもらってます

花粉症の季節 泣

アレルギーと風邪でスピードダウン

やばいやばい 泣きたい...









*

台割のはなし(認知パターンのちがい)-生きる冒険地図制作日記 2019年3月8日

冒険地図の今。

今夜は編集者さんがいらして...

台割の再確認と文字チェック、は入り口のとこまで。

これが想像よりも時間がかかるんです。

子どもたちにどんなメッセージを届けるのか、をさらにさらに突き詰めつつ…進みます。 ちょっと先が、全体像が見えてきたかんじです。





今日は台割の話題をひとつ。

2枚目の写真の、右上の方に見えているのが「台割」です。

台割は…どのページにどんな内容を入れるかなどを示した設計図のようなもの。ここではエクセルで作成しています。

実はチアキはこのエクセルの台割が苦手。

イメージが湧かないのだそう。

ラインが多いのも見にくい(エクセルってライン多いですよね...)。

2年前の手作り版の制作の際に、最初にこの台割を作ってから進めようとしたときには、撃沈しました。 その学びをもとに... 今回、編集者さんとキタノはエクセルの台割を使い、チアキは東見本に直接書き込んだものがその役割を担っています。

写真では、左に開いているのが東見本(実際の製本時と同じ紙で製作された見本のこと)で、ここに、ページ番号をふって、内容を書き込みました。

ちなみに...

キタノは、最初に全体像を一枚の紙や画面の中で把握したいタイプです。それなしに個々のページだけを見ていくのは、なんだか落ち着かない...内容が頭に入ってきにくい感覚になります。

些細なようなことですが、こういう認知パターンのちがいを埋めながら、制作を進めています。

ps チアキは「絵コンテ」もイメージが湧きません...

(絵コンテ:動画、漫画、映画、アニメ、テレビドラマ、PVなどの映像作品の撮影前に用意されるイラストによる表で、映像の設計図。)

*

表紙の手描きフォント!-生きる冒険地図制作日記 2019年3月18日



表紙の絵が決まり装丁はデザイナーさんへ 装丁をなんとなく 甘すぎない 哲学書のようなのがいいなぁ 絵があるし、あとは何とかステキにしてくれると考えていました 頭の中に子どもの頃にうっとりしていた装丁の本が浮かびながら... →詩集とか昔の洋書とかに憧れていたようです

文字は手がきのオーダーが入り!

憧れの空想モードから自分で文字をデザインすることになり、「やります」と答えだけども書きに苦手意 識...

#UDフォントのお話を聞いて、文字のデザインの意味が凄い興味深く、それを思い出し文字にストーリーを込めてデザインして文字作り文字のひとつずつにストーリーを乗せて、中の内容とリンクするように

横書きは少し古く大切に受け継がれてきたように、版画のような文字をイメージ「る」のぐるぐるはぷる すあるはのロゴ

冒険地図の文字が目立つように

縦書きは下に広げて文字をデザイン 地図がどんどん広がっていくように考えました

文字にストーリーを作ってデザインしていくと、少しずつ中身とリンクしていく感じがしました そして文字2つを残して デザインナーさんへバトンを

ふー

あとは装丁はおまかせです 表紙になる文字をサラリと描くことは無理でした。時間かかった... 学びは大きく 縦と横では同じ文字をそのまんま並び変えても可愛くないことを実感…なるほど…など納得しながらフォントを真面目に考えました

追記)



デザイナーさんから届いた4つの案から...



表紙はこれに決定!

*

原稿描けた一!-生きる冒険地図制作日記 2019年3月22日

最後の追い込み... (になるとなかなか投稿もできなくなってしまいますが...) を経て原稿、完成しました! デザイナーさんへバトンを渡して次の工程です。



全てのページ、描き直しました。 そして精魂尽きたチアキ...



*

裁ち落とし問題を解決-生きる冒険地図制作日記 2019年3月29日

生きる冒険地図は、紙いっぱいにチアキの手描きワールドが広がる余白のないレイアウトです。ここでしばしば発生するのが、裁ち落とし問題。

印刷して裁断するときに誤差が多少出ることがあるので、絵柄は3mm程度はみだして(塗り足して)作る必要があるのですが...これがなかなか難しいんです。

おそらく、チアキの目には、見えている画面=仕上がり画面、なので、余白を残すとか、はみ出させると かが、難しい...。

原稿がそろってから、裁ち落とし問題に直面。

気づくのが遅かったm(__)m 次の機会は、最初から物理的な対処ができるように、工夫しないと…と思いつつ、今回どうするか?

デザイナーさん、編集者さんと相談のうえ、全てのページを改めて裁ち落とし仕様に描きなおしました。 描画アプリでよかった。

チアキがんばりました。結果的に、仕上がりの出来栄えが3割増しくらいになったと思います。 ひと山越えました。

入稿データが完成し、次の工程である、色校正へと進みます。



最初の原稿。余白がない。

裁断の場所によっては、ラインやイラストがどこできれるか、バランスがどうなるか心配...。



描きなおし原稿。

全体に少し縮小をかけて、思い切ってまわりに色を塗り足しました。 少し余白があることで安定感も増したし、色のめりはりもついたかんじ。



仕上がり線と裁ち落とし部分はこちら。これなら安心! (解像度悪くてすいません)

*

色校!-生きる冒険地図制作日記 2019年4月11日

色校でした! おおむねイメージ通り(^^) 手がきの読者カードもつくり チラシの内容も相談して... いよいよ最終段階です



「この本をみて、まゆをしかめる大人には近づくな」一生きる冒険地図・5月末刊行2019年4月21日

追記)予約受付始まりました

→ 》案内コラムへ https://kidsinfost.net/2019/04/23/adventure-15/



最終の色校正も終わり、いよいよ、印刷の工程を残すのみになりました。 予約受付もまもなく始まる予定です。

装丁も担当してくださったデザイナーの木村百合子さんから素敵なチラシが届きました! コラムのタイトルにもなっている名言はツイッターのご縁から生まれました一ありがとうございます。

「この本をみて、まゆをしかめる大人には近づくな」

この本が、子どもたちが、危険な大人を見分けて、1日1日を生き抜き、「自分が自分であるために」少しでも役立てば幸いです。

https://kidsinfost.net/wp-content/uploads/2019/04/adventure A4.pdf

* 両面に印刷して切るとA5サイズ×2枚のチラシができます

『生きる冒険地図』Amazon予約開始・ぷるすあるはのオンラインストアでは5/8より受付開始

2019年4月23日

新刊『生きる冒険地図』 いよいよ5月末の刊行 Amazonでの予約受付が開始になりました!

ぷるすあるはのオンラインストア 5/8(水)から受付を開始。 (→5/27までの発送予定)

価格

1冊 1,300円(税込)+送料 送料はかかりますが、特典として「広い世界が待ってるし」のポストカードがつきます! https://pulusualuha.thebase.in/items/19802310

10冊セットは2割引です! 10冊 10,400円(税込)+送料 ※ポストカード10枚つき https://pulusualuha.thebase.in/items/19802604



みなさまのご注文をお待ちしています。

6/1(土)には出版記念トークイベントを行います。 チケットに冒険地図1冊が含まれます。 展覧会の会場でのイベントです。 『生きる冒険地図』 著 プルスアルハ 文と絵 細尾ちあき

まわりに頼れる大人がいない子どもたちへ 1日1日を生きぬく知恵と工夫をつめこんだ一冊 全編チアキの手書きの書き下ろし

定価 1,296円(税込) A5判 48ページ 学苑社 (2019/5/30) ISBN 978-4761408060

目次

自分をたすけてくれるアイテム ごはんを食べる 学校生活 持ちもの・イベント 攻略 学校生活 ピンチの時 攻略 家の中のことどこまで話す? 家ぞくへのキモチはいろいろ じぶん家観察 大人を見つける冒険1 大人を見つける冒険2 危険な大人をみわける 子ども時間を作る知恵と工夫 きょうだいのことでSOS SOS を出す SOS を出したらどうなるか 広い世界がまってるし 性もいろいろ 冒険してると迷子になるときがある 自分の体調を知る こころと脳の不調 役所と相談できる電話や場所 ひみつの地図 登場人物 作者紹介

*

生きる冒険地図を印刷(工場見学)

2019年5月10日

印刷工場へ

生きる冒険地図の印刷を見学させていただきました。

それぞれの工程を説明いただき(ありがとうございました!)、興味津々一でした一。 たくさんの方の手を経てまもなく本が完成です。



* 注文受付中です

»Amazon

https://www.amazon.co.jp/dp/4761408065/ref=cm_sw_r_tw_dp_U_x_xzb4CbWPRKBXY

》ぷるすあるはのオンラインストア

https://pulusualuha.thebase.in/items/19802310

10冊・2割引のセット商品もあります

『生きる冒険地図』刊行!

2019年5月21日





『生きる冒険地図』 著 プルスアルハ 文と絵 細尾ちあき

ついに完成です! まわりに頼れる大人がいない子どもたちへ 1日1日を生きぬく知恵と工夫をつめこんだ一冊

全編チアキの手書きの書き下ろし

※発売前重版決まりました!! ありがとうございます

*

手描き文字とルビのはなし一生きる冒険地図製作日記(番外編) 2019年7月17日

プルスアルハの新刊『生きる冒険地図』(学苑社)、毎日新聞に掲載いただきました。 そこからAmazonなども伸びていて…多くの方に手にとっていただけて嬉しいです。 いろんな声が届くのもありがたく、あわせて発信しつつ、作者のチアキの声も書いていきたいと思います。



手描きの文字と構図のはなし

オリジナル版をつくったときから、手描きが読みにくい、構図がみにくい(どこからどう読んでよいか迷子になる、少しは道筋がほしい)、小さすぎて読めない...という声がありました。

この手描きだから手に取りたい、開きたくなる、読んでいて楽しい、あたたかい、ユニーク(今時ない!) という声もありました。

これは両立は難しく... 理想はいろんな本があって、その子、その人が自分にあうものを選べることだと思います。

チアキの制作で、全般的にそうですが特にこの本では、イラストとテキストは別々に存在するのではなくいっしょにあるものです。テキスト部分だけフォントを埋め込むという作り方はできなかったと思います。 誰も自分でもコントロールできない、チアキの制作はデリケートな回路で成り立っているようです。

A5のサイズ

子どものバッグにさっと入るコンパクトさをイメージしています。

それとは別に... 商業出版を実現するために、そして、100円でも定価をさげて買いやすくなるように、版元さんと仕様についてギリギリの調整をした経緯があります。

ふりがな・ルビのはなし

校正段階で、編集者さんをふくめて、全ての漢字について、ひらくか(=ひらがなにするか)、ルビをふるか、という検討は行いました。

ご意見をうけて改めて見返して…漢字が多いしふりがながほとんどない本です。そもそも字が多い。というのは改めて感じるところではあります。

この本は、文字を読むことが苦にならない子、むしろ好きな子、わからない漢字は自分で調べるような子を想定しています。

そこを割り切るまでには、チアキのなかでたくさんの葛藤があったそうです。

チアキ自身は、子どもの頃から、ルビがとても読みにくく(チアキの視覚的な特性については、感覚過敏のコラムでたくさん紹介しています)、全ルビの本とか読めない、ひらがなが多い本も苦手だったと言います。

この手描きレイアウトに、ルビが同居することはより難しかったかもしれません。

知らない漢字は子どもが自分で調べることもそうですし、大人がコミュニケーションのきっかけにすることもできるかもしれません。

ふりがなの話も... いろんな本があるといいな、につながります。

生きる冒険地図が読みにくい、読めない子にも、必要な情報を届けていくことは、大切な課題として知恵を絞りたいと思います。

これからも、SNS、読者カードetcいろんなご意見お待ちしています。

読者カードも手がき↓↓

